

2020年1月31日

各位

会社名 s a n t e c 株式会社
代表者名 代表取締役社長 鄭 台鎬
(コード番号: 6777)
問合せ先 執行役員業務部長 山下 英哲
(TEL 0568-79-3535)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2019年5月10日の決算発表時に公表した2020年3月期(2019年4月1日~2020年3月31日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正(2019年4月1日~2020年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	6,000	785	880	700	円 銭 59.52
今回修正予想(B)	6,350	950	1,050	850	72.30
増減額(B-A)	350	165	170	150	—
増減率(%)	5.8	21.0	19.3	21.4	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	5,422	781	976	674	57.35

2. 当期の個別業績予想数値の修正(2019年4月1日~2020年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	5,400	700	530	円 銭 45.07
今回修正予想(B)	5,580	730	580	49.30
増減額(B-A)	180	30	50	—
増減率(%)	3.3	4.3	9.4	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	4,993	804	552	46.97

3. 差異の理由

売上高につきましては、光部品の販売が北米市場における在庫調整の影響を受けている一方で、中国における製造現場向け光部品評価システムの販売が当初予想を上回って推移していることから、前回発表予想を上回る見込みです。営業利益、経常利益、親会社の株主に帰属する当期純利益につきましても、売上高増加に加えて当初予想より利益率の高い製品の販売割合が高まっているため、前回発表予想を上回る見込みです。

個別業績予想につきましては、海外売上高及び円高が想定を超えて推移したことにより為替差損が発生したため、経常利益における増加率が連結業績予想と比べて低くなっております。

なお、本資料は発表日現在において入手可能な情報に基づいて算定したものです。実際の業績結果は、世界的に拡大が続いている「新型コロナウイルス」の影響等によって、上記予想・見込みとは異なる可能性があります。

以上